



校長室だより

# アイスの子

志布志市立香月小学校

平成31年4月9日(火) No. 1

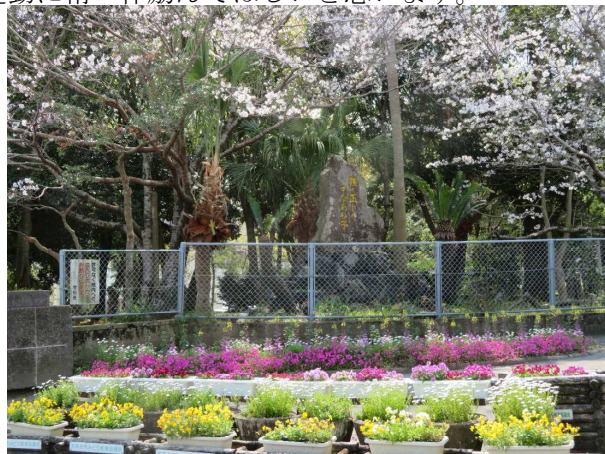
## ごあいさつ

平成31年度が始まりました。本年度は、児童334名、教職員30名でのスタートとなりました。新しい教室で、新しい友達、そして、新しい先生方と共に、勉強や運動に精一杯励んでほしいと思います。

右の写真は、正門右にある校訓の碑です。これは、昭和42年2月26日に学校創立10周年記念として作られたものです。昭和から平成、そして、令和の時代にも、校訓「強く 正しく 素直な子」を香月小学校の目標として、変わらず大事にしていきたいと思います。

そのために、家庭では「基本的な生活習慣の確立」に取り組んでいただき、学校では、教児の「形・行動・心をそろえる教育」により、「個が輝く教育」の実現に取り組んでまいります。また、地域や志布志高校とのCS（コミュニティー・スクール）の取組により、地域に根差した魅力ある学校づくりにも取り組んでまいります。

本年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。



春の花に彩られた開校10周年記念碑

## 校長室だより 「アイスの子」の発行にあたって

保護者の皆様方には、月に1回「学校だより」をお届けし学校の情報をお届けしていますが、本年度は、さらに細やかな情報提供に努めていきたいと考えています。昨年度、数回発行しました「校長室だより」をさらに積極的に活用してまいります。不定期便になると思いますが、よろしくお願いいたします。タイトルにつきましては、この一年間、折に触れ子供たちに話してきました「**アイスの心**」からとりました。



- ア**は「**あいさつ**」・・・ あいさつは人間関係構築の基本。香月小では「**立ち止まってあいさつ**」運動を進めています。**相手を大切に思い、相手の目を見て丁寧にあいさつできる子供**になってほしいと思います。
- イ**は「**命を守る**」・・・ **かけがえのない自分の命を大切に**してほしいと願います。また、**人権意識**をしっかり持ち、自分だけでなく他人の命を尊重できる子供に育ててほしいと思います。
- ス**は「**素直な心**」・・・ 香月小の校訓は「**強く、正しく、素直な子**」です。人間は、素直な心を失ってしまった瞬間に成長できなくなります。心をスポンジのように何でも吸収できる状態にして多くのことを学び取ってほしいと思います。そうすることで、多くの知識を得、それをもとに新たな発想を生み出すことができるのです。

「アイスの心」を大切にする「アイスの子」。「アイス」は、子供たちも大好きなので、簡単に覚えてもらえるのではないかと思います。なお、カラー版は、ホームページでご覧ください。